

高浜地区振興会 広報

はと 九鳥の峯 みね

No.30
2014
1.1

平成26年1月1日



主な内容

天草中文化発表会	2P
高浜地区体育祭	2P
待ちごもり	3P
高浜ぶどう	3P
西校の松本君	3P
駐在所長挨拶	4P
高浜のいまむかし	4P
町人会	4P
編集後記	4P

新年あけまして
おめでとうございます

皆様良いお年をお迎えのことと思います。

おかげさまで鳩の峯も今号で30号を迎えることができました。これまで年末号として発行してきましたが、今回は新年号として発行することとなりました。

これまで皆様には色々と大変お世話になり感謝申し上げます。これからも何卒宜しくお願ひいたします。

今年1年が皆様にとってすばらしい年でありますよう、心より祈念いたします。

「文化の香」ただよう 天草中文化発表会

天草中学校 校長 松本 康平

去る11月17日、生徒会スローガン「ベストパフォーマンス」のもと、生徒会手作りの文化発表会を実施しました。英語発表や海外交流報告、各学年の創意工夫した内容が発表されました。

午後からは「ピアノ・バイオリンコンサート」を開催し「文化の香」を味わうことができました。ピアノは生徒たちの先輩にあたる、天草町出身の森田(旧姓 今村)朱美さん、バイオリンは熊本出身で、今活躍中の「つけめん」メンバーの姉の黒木奈津美さんをお招きました。観客は、ピアノとバイオリンの奏でる曲に聴き惚れていました。生徒たちも天草町出身の先輩を目の前にし「夢と希望」を持ったのではないかと思ひます。

85人の生徒数で今後も減り続ける中「天中生ここにあり!」を見ることができた文化発表会でした。



3年生による合唱



ピアノ・バイオリンコンサート

最後の文化発表会

天草中学校 3年 福田 菜海

11月17日に、中学校の文化発表会がありました。3年生である私にとっては最後の文化発表会でした。

今回私は、学年の劇に出演することになりました。放課後も残つてみんなとがんばりました。

当日はたくさん的人が見に来てくださいました。セリフが沢山あつたので、発表前に確認をし、出演する人みんなで円陣を組みました。



第43回 高浜地区
体育祭



3年生による劇「友達同士の絆ってなんだろう」

10月13日(日)第43回高浜地区体育祭が開催されました。秋空のもと今年の会場は、天草中学校グラウンドをお借りして実施しました。

昨年度優勝の白木チームより中嶋勇治さんご夫婦の力強い宣誓が行われ、午前9時に競技を開始しました。



白木チームの宣誓

そして、3年生の劇「LINE」といじめ「友達同士の絆ってなんだろう」がスタートしました。初めは緊張と不安でいっぱいだつたけど、劇が進につれ胸を張つて演技ができるようになります。そしてセリフを間違えること無く幕が閉じました。

「縄ない競技」「逆転キャラ」では、各地区的応援が飛び交い賑やかな大会となりました。

高齢化の中、毎年参加者が少なくなってきていましたが、地域の人々の親睦と融和の大切な機会として今後とも皆様のご協力をお願いします。



ビリヤード



2位決定(左 松下・右 元内峰)



2年連続で優勝した白木チーム

大会結果

優勝	…	白木
準優勝	…	松下
3位	…	元内峰

待ちごもり

去る11月の末から12月初めにかけて、各地区で待ちごもりが行われました。これは、10月に出雲に神様が旅たたれ、一ヶ月ほど留守になられた神様のお帰りを神社で待つという行事です。

12月2日(旧暦10月30日)に行われた待ちごもりでは、それぞれの神社の前では薪を焚き、火を囲みながら、お酒を酌み交わし談笑していました。ちなみに、秋葉神社と恵比須神社では、待ちごもりはありません。なぜなら神無月にも留守神として鎮座され、高浜全体を見守っているだいしているからだそうです。

諏訪神社



八坂神社



稻荷神社



高浜ぶどう



高浜ぶどう
～高浜ぶどう商標登録～

高浜ぶどうのブランド化を図るため平成24年9月高浜地区振興会において「高浜ぶどう」の商標登録出願を行い、平成25年3月本商標登録が完了しました。

デザインは地域づくり部会ぶどう班で考案し、上田和代さんに清書をしていただきて完成したものです。

高浜ぶどうの知名度の向上と将来加工品等の事業展開を行う時にこの商標が役に立つものだと思います。

今後とも地域振興のひとつとなるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。



天草西校
松本光司君の
ウエイトリフティング

しかし、自分が全国大会で結果を残せたのは、自分だけの力ではありません。インターハイでは全校生徒と先生方で応援に駆けつけてくださり力になりました。国体では、文化祭など行事が重なり、クラスのみんなもそれぞの進路に向けての準備がありながら、ノートを取つてくれるなどサポートしてもらいました。

私はここまで多くの事を学び成長できたのも、多くの方に支えられた結果だと感謝しています。今後はこれまでの経験を活かし、人の役に立てる職業に就きたいと思っています。最後に、高浜の皆様3年間ご声援を頂き誠にありがとうございました。

私はここまで多くの事を学び成長できたのも、多くの方に支えられた結果だと感謝しています。今後はこれまでの経験を活かし、人の役に立てる職業に就きたいと思っています。最後に、高浜の皆様3年間ご声援を頂き誠にありがとうございました。

私は高校3年間を振り返ると、ウエイトリフティング競技を続けたことが一番の思い出です。1年次は、先生や先輩方に指導していただき基礎をしつかり学び練習しました。そして、毎日練習を積み上げ力をつけていかれる先輩の姿や、部の伝統を引き継いでいくための使命感を先輩方の姿を見て学びました。2年次は、先輩がいなかつたためキャプテンとして部員をまとめることになりました。先輩方の姿を見て学びましたが、実際は部をまとめるのはとても難しく先輩方の偉大さを感じました。

競技の面は、少しずつ力をつけるインターネットハイ出場を果たし、インターハイ連続出場記録をつなげることができました。また、3月の全国大会では4位入賞することができました。3年次は、高校生活最後となる全国大会では、インターハイと国体で6位入賞することができました。常に3位入賞を目標に練習に取り組んできましたが、自分が思っていた以上に3位の壁は大きく、越えることができませんでした。



平成25年8月全国高校総体(6位入賞)

